

2011年7月8日
株式会社アペックス

東日本大震災におけるアペックスの取り組みについて

2011年3月11日の「東日本大震災」におきまして、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。

株式会社アペックス（本社：東京都新宿区 代表取締役 岩本 政人）では、震災直後から当社なりの復興支援活動をさせていただいておりますので、その活動報告を致します。

■支援物資の提供について

アペックスは、被災者の救済および被災地の復興に役立てていただくために 5 万円分の衣類（キャミソール 20 着、女性用下着 40 着）を被災地へお送りしました。



アペックスの想いを書き込んだ袋に義援物資を封入しました。

■義援金について

アペックスでは、社内にて寄付金を募り、被災地出身の社員が帰省をするための往復交通費及び被災地復興支援のための義援金を募りました。

■東日本大震災復興チャリティコンペ開催について

アペックスは、3月11日に発生した東日本大震災の被災地への支援活動として、5月15日に「東日本大震災復興チャリティコンペ」を開催しました。今回のチャリティコンペの趣旨に賛同していただいた48人の参加者と、6名のプロゴルファーにご協力によって集められた義援金(¥1,135,000)は、全額「Project KIBOW」を通して被災地へ寄付いたしました。

【Project KIBOW】

KIBOW 事務局 kibowjp@globis.co.jp

KIBOW ウェブサイト <http://kibowproject.jp/>

KIBOW Facebook ページ <http://www.facebook.com/kibow.jp>



多くの人々のご協力によりチャリティコンペは大成功に終わりました。



Project KIBOW 発起人の堀義人氏に集まった義援金を手渡す弊社代表の岩本。

■節電への取り組みについて

アペックスは、サービスの維持向上を図りながら、オフィスにおける使用電力を、昨年同時期の最大使用電力より削減することをお約束致します。具体的には、オフィス空調の設定温度引き上げ、照明の一部間引きなどにより節電に努めています。



エントランスの電気をこまめに消すようにしています。

■東北支店開設

被災地の復興に携わるゼネコン様、デベロッパー様の人材ニーズに対応するため、2011年6月23日(木)に宮城県仙台市に東北支店を開設いたしました。施工管理技術者、品質管理技術者、建築士を中心に、建築関連の技術者の人材派遣・紹介を積極的に行って参ります。

【東北支店】

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-10 仙台北辰ビルディング 1F

TEL : 022-797-7350



■東北復興支援ページ開設

東北支店（宮城県仙台市）開設に併せて、2011年6月27日（月）ホームページ上に「東北復興支援ページ」を開設し、被災地支援に特化した施工管理技術者の採用を開始いたしました。

<http://www.apex-jp.com/touhoku/index.html>



今後も一刻も早い被災地復興のためにアペックスができること、アペックスでなければできないことを考え、継続的に活動して参ります。
被災地の早期の復興を心よりお祈り申し上げます。

■株式会社アペックスの会社概要

所在地：〒163-1305

東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー5F

代表者：岩本 政人

設立：1990年12月19日

資本金：3,230万円

事業内容：建設・不動産業界に特化した総合人材サービス

URL：<http://www.apex-jp.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

営業本部 広報グループ 鈴木 貴大 [スズキ タカヒロ] (suzuki.t@apex-jp.com)

TEL 03-4500-4612 FAX 03-5909-3606（お電話での受付は 午前9時～午後6時まで）